

EDIUS 11 更新履歴

2024年4月16日更新

Version 11.11.14138 Released 2024-04-16

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- UIのレスポンスを向上。
- プロジェクトのオープンに時間がかかる場合に進捗状況を表示するプログレスバーを追加。
- SDKユーザーがEDIUS無しでMXF/GXFエクスポータープリセットを構築できるように、MXF/GXFエクスポータープリセットファイルのすべての内容を人間が判読できるJSONテキストに変更。
※古いプリセットファイルは引き続き利用可能です。
※古いビルドのEDIUSでは新しいフォーマットのプリセットをインポートできません。
※新しいMXF/GXFエクスポータープリセットからは、これまでそれらのプリセットのみが保持していた出力先パス情報が無くなっています。この変更は一時的なものであり、将来的には全てのエクスポータープリセットが出力先パス情報を保持できるようになる予定です。
- Sony BURANOをサポート。

Mync

- 複数アセットを選択している際のパフォーマンスを改善。
- Sony BURANOをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- EDIUSが特定のH.264 MXFファイルを正常に再生しない。
- EDIUSが特定のMP4ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)

Mync

- Myncが特定のH.264 MXFファイルを正常に再生しない。
- Myncが特定のMP4ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)

Version 11.11.14054 Released 2024-04-02

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Myncウィンドウのプロパティビューに、ライブラリで複数選択したクリップの"リールネーム"プロパティを編集する機能を追加。
- ビンウィンドウで複数クリップを選択している際のパフォーマンスを改善。
- 2バイト文字を含むCEA-708クローズドキャプションの表示をサポート。
- Asset Store データベースの更新による全般的なパフォーマンス改善。
※バージョンアップ後、11.10又はそれ以前にバージョンダウンする際に注意事項があります。詳細は[こちら](#)。

Mync

- プロパティペインに、ライブラリで複数選択したアセットの"リールネーム"プロパティを編集する機能を追加。
- Asset Store データベースの更新による全般的なパフォーマンス改善。
※バージョンアップ後、11.10 又はそれ以前にバージョンダウンする際に注意事項があります。詳細は[こちら](#)。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- "DVD/BD へ出力"ダイアログにフォーマットの設定が表示されない。(SFDC00878000)
- ドイツ語版 EDIUS では"DVD/BD へ出力"ダイアログの一部の用語が誤っている。
- ファイルをフォルダービュー内のどのフォルダーにドラッグアンドドロップしても、そのファイルは現在のフォルダーに追加される。
- マスクフィルターが使われていると、レンダリングやエクスポートに失敗することがある。(SFDC00872701)

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.10.13903 Released 2024-03-07

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。

Mync

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Mync ウィンドウのライブラリで複数の Mync アセットを選択してドラッグアンドドロップすると、一つのアセットだけしかドロップされない。
- プロジェクトテンプレートファイルを開くたびに、Mync に新たなプロジェクトアセットが追加される。
- "名前を変更して保存"を実行すると、ビンウィンドウの表示モードが変更されてしまう。
- プロジェクトを"名前を変更して保存"で保存した場合またはプロジェクトテンプレートを"テンプレートとして保存"で作成した場合、ビンへの変更が作成したプロジェクトやテンプレートに保存されない。
- Catalyst Browse からビンウィンドウに複数のクリップをドラッグアンドドロップしても、一つのクリップしかビンに登録されない。(SFDC00843594)
- 試用ライセンスを製品ライセンスにアップグレードしても、期限切れのアラートが表示される。
- ビン内でシーケンスを複製すると、複製したシーケンスが表示されない、もしくは無効なクリップとして表示される。(SFDC00880971)
- プロジェクトテンプレートから、又は"名前を変更して保存"で新規作成されたプロジェクトでは、タイムラインシーケンスで使用かどうかを示すためのインジケータのオン/オフが正しくない。
- 破損したプロジェクトを復元した後も、ビンが破損したままになる場合がある。(SFDC00881466)
- フレーム サイズが 4096x768 の場合、V もしくは VA に置いた VisTitle クリップ内のオブジェクトが表示されない。(SFDC00872969)
- 特定の PNG ファイルをビンに読み込めない。(SFDC00878071)
- インストーラーが証明書インストールに失敗する場合がある。

Mync

- コンテキストメニュー「EDIUSで編集」を使用してアセットから EDIUS プロジェクトを作成する際に名前に"."(ピリオド)が含まれていると、同名のプロジェクトが既に存在している場合既存のプロジェクトが予告なく上書きされる。
- ライブラリで複数のアセットを選択してドラッグアンドドロップすると、一つのアセットだけしかドロップされない。
- Mync が選択した表示方法に切り替わらない。
- 試用ライセンスを製品ライセンスにアップグレードしても、期限切れのアラートが表示される。
- Mync に特定の PNG ファイルを登録できない。
- インストーラーが証明書のインストールに失敗する場合がある。

Version 11.10.13684 Released 2024-02-15

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウ内のクリップにタイムラインシーケンスで使用かどうかを示すためのインジケータを追加。
 - ※ 各表示モードで表示されるインジケータの種類は以下の通り:
 - "クリップ"または"タイトル": 右下に緑の点
 - "アイコン"または"詳細": タイムライン参照カラムにチェックマーク
 - "サムネイル": インジケータ無し
- プロジェクトを開いてからビンウィンドウの内容を表示するまでの速度を向上。
- 破損したプロジェクトファイルから可能な限りデータを復元する機能を追加。
- NVIDIA NVDEC による H.264 (AVC) および H.265 (HEVC) のハードウェアデコードをサポート。
- 一部のビデオフィルターのプレビュー中のハードウェア処理をサポート。
 - ※ サポートされるビデオフィルターは以下の通り:
 - プライマリーカラーコレクション
 - モノトーン
 - メディアン
 - ※ Direct3D Feature Level 11_1 以上をサポートする Intel、NVIDIA 又は AMD GPU が必要。
 - ※ 本機能の有効・無効はシステム設定の[ハードウェア]-[ビデオレンダリング & 再生]で設定。
 - ※ [エフェクト]-[カラーコレクション]-[プライマリーカラーコレクション]は[ビデオレンダリング & 再生]に統合されたため削除。

Mync

- NVIDIA NVDEC による H.264 (AVC) および H.265 (HEVC) のハードウェアデコードをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンウィンドウのヘッダーをダブルクリックすると、クリップの追加ダイアログが表示される。
- カレントフォルダーを切り替えた後、ショートカットキーがフォルダーの切り替え前に選択していたクリップに対して機能してしまう。
- タイムラインからビンに登録されたシーケンスクリップが使用できない。(SFDC00873371)
- プロジェクトファイルからプロジェクトを開く際、そのプロジェクトデータが Mync で削除されていると、ビンツリーが失われる場合がある。
- 稀にオートセーブ中に EDIUS が強制終了する。(SFDC00875039, 00877939, 00877000)
- 他の PC 上で作成されたプロジェクトテンプレートからプロジェクトを作成すると、新規プロジェクト内にビンのルートフォルダーが作成されない。(Chorus Hub 環境を除く)

- 他の PC 上で作成されたプロジェクトを開くと、Mync にそのプロジェクトに対して 2 つのプロジェクトアセットが作成され、またビンウィンドウのサムネイルが正しく表示されなくなる。(Chorus Hub 環境を除く)
- CPU が第 12 世代または第 13 世代インテルプロセッサの場合、一度システム設定を開くと EDIUS 終了時に EDIUS.exe がメモリ上に残ることがある。
- 稀にジョブのステータスが"Canceling"のまま変更されない。(SFDC00874354)
- 「このページは動作していません」というエラーが表示され、ビン、Mync もしくは ジョブウィンドウが機能しない。(SFDC00874120)

Mync

- 稀にジョブのステータスが"Canceling"のまま変更されない。(SFDC00874354)

Version 11.00.13511 Released 2024-01-23

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウにキーボード操作を追加。
 - ※ 追加された操作は以下の通り:
 - フォルダービュー: 選択フォルダーの変更 (カーソルキー上下)
 - クリップビュー: 選択クリップの変更 (カーソルキー)、選択状態の切り替え ([Ctrl] + スペース)、範囲選択 ([Shift] + カーソルキー)

Mync

*追加された機能はありません。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- タイムライン間又はタイムラインとビンとの間で共有されているカラーバークリップやカラーマットクリップがある場合、そのプロジェクトのプロジェクトツリーからの削除に失敗する。
- [シーケンスのインポート]を"ビンのインポート"オプション付きで実行した際、ソースプロジェクトが EDIUS 9 以前で保存されている場合はビンのサブフォルダー内のクリップがインポートされない。
- ビンウィンドウ内で、[CTRL] と [A] キーの組み合わせが動作しないことがある。(SFDC00873871)

Mync

- タイムライン間又はタイムラインとビンとの間で共有されているカラーバークリップやカラーマットクリップがある場合、そのプロジェクトのプロジェクトツリーからの削除に失敗する。

Version 11.00.13465 Released 2024-01-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プロジェクトを開く際のパフォーマンスを改善。
 - ※ 本改善は以下の条件を両方満たすものについて有効。
 1. EDIUS 11 で保存したもの。
 2. 同一 PC 上の EDIUS で保存したもの。(Chorus Hub 環境では PC のデータベース同士が同期しているためこの条件は不要)

※ 詳細は[こちら](#)。

- 最近使ったプロジェクトリストで、ネットワークドライブからオープンしたプロジェクトのパスを UNC パスで表示するように変更。

Mync

*追加された機能はありません。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- チェックアウトしたプロジェクトがプロキシを使用しない。(SFDC00867855)
- プロジェクトがテンプレートから作成されている場合、テンプレートからコピーされた QuickTitrer クリップを変更すると、テンプレート内のクリップが変更されてしまう。(SFDC00870068)
- エクスポートの完了後にジョブの"出力先"が空になる場合がある。
- 他のジョブがキューにない状態でも、ジョブの登録から開始まで時間がかかる場合がある。
- 調整クリップが誤った位置の画像を参照する場合がある。(SFDC00873863)

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.00.13349 Released 2023-12-12

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

*追加された機能はありません。

Mync

*追加された機能はありません。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンでクリップを複数選択して「タイムラインへ貼り付け」を実行した際にクリップがタイムライン上に選択順に並ばない。
- ビンウィンドウでフォルダーのアイコンを右クリックしてもコンテキストメニューが表示されない。
- ビンウィンドウのクリップビューの表示モードを切り替えると、フォルダーツリーが折りたたまれカレントフォルダーがルートフォルダーに戻される。
- ビンウィンドウでフォルダー名をクリック若しくは右クリックすると意図せずインライン編集が開始される。
- エフェクト設定ダイアログが最大化されている場合、そのダイアログ上で設定したキーフレームの一部がレンダークリップやエクスポートしたファイルに反映されない。(SFDC00824170)
- ビンツリーや登録したクリップが表示されない。(SFDC00871442)
- VisTitle Template をビンウィンドウにドロップすると EDIUS が強制終了する。
- 既存のプロジェクトを開くと、プロジェクト内の非アクティブなタイムライン シーケンスの Mync 用メタデータが失われる。
- ビンウィンドウでフォルダー名のインライン編集中に、[Return]キーや[Esc]キーが決定やキャンセルとして機能しない。

- プロジェクトを開いた状態で4時間以上スリープした後にPCを復帰させると、ビン、Mync、またはジョブウィンドウを操作しているときにEDIUSが強制終了する。(SFDC00873981)

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.00.13147 Released 2023-11-21

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウのコンテキストメニューに"タイトルの作成..."を追加。
- カラーバークリップ、カラーマットクリップ及びタイトルクリップを編集するため、ビンウィンドウのコンテキストメニューに"編集..."を追加。
- 登録可能な素材を含むフォルダーを、フォルダーの階層構造を保持したまま登録する機能を追加。
- XAVC Hクリップのインポートをサポート。

Mync

- XAVC Hクリップのインポートをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Mync ウィンドウまたはジョブウィンドウ内の項目にフォーカスがある場合、ほぼ全てのショートカット キーが機能しない。
- 古い世代のEDIUSでレンダリングしたタイムラインシーケンスが未レンダリングになる。
- EDIUSがタイムラインを再生している場合、「レンダリングの進捗ダイアログを表示する」オプションを使用したエクスポートが開始されない。(SFDC00860036)
- MXF エクスポーターにおいて、出力先の選択が常にFTPからフォルダーにリセットされる。(SFDC00860471)
- プロジェクトを開いた際、ソースブラウザーの表示が"クリップ"から"サムネイル"に変わる。(SFDC00860471)
- プロジェクトを開いた時にEDIUSが強制終了する。
- Mync ウィンドウやジョブモニターウィンドウが初期化に失敗する。
- "Legacy Bin"という名前のデバッグ用ウィンドウが誤って表示される。
- ターゲットクリップが特定の種類のサードパーティインポーターによってインポートされている場合、ビンファイル変換の結果がおかしくなる。
- K2 FTP ソースブラウザーがFTPサーバーに"/ (スラッシュ)の代わりに\" (バックスラッシュ)を送信する。(SFDC00867493)

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.00.12965 Released 2023-10-25

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Blackmagic RAW SDK を v3.4 に更新し、以下の機能を追加。
 - Blackmagic URSA Mini Pro 12K OLPF をサポート。
 - 縦長ビデオファイルの自動回転をサポート。

- Blackmagic Cinema Camera 6K をサポート。
- Panasonic LUMIX S5II、S5IIX 及び GH6 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
- Fujifilm X-S20 及び GFX100 II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
- RED SDK を v8.4.0 に更新し RED ファイルをデコードする際のいくつかの潜在的な問題を修正。

Mync

- Blackmagic RAW SDK を v3.4 に更新し、以下の機能を追加。
 - Blackmagic URSA Mini Pro 12K OLPF をサポート。
 - 縦長ビデオファイルの自動回転をサポート。
 - Blackmagic Cinema Camera 6K をサポート。
 - Panasonic LUMIX S5II、S5IIX 及び GH6 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
 - Fujifilm X-S20 及び GFX100 II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
- RED SDK を v8.4.0 に更新し RED ファイルをデコードする際のいくつかの潜在的な問題を修正。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- シーケンス名の変更が、他の場所に表示されている同一シーケンスに反映されない。
- Mync でシーケンスクリップの In 点や Out 点を設定した場合、EDIUS のプレイヤーではそれが表示されない。
- クリップがアルファチャンネルを持つ場合でも、ビンウィンドウの"アルファチャンネル"カラムに何も表示されない。
NOTE: 以前の EDIUS 11 で登録されたクリップのアルファチャンネル情報は、本修正にもかかわらず空のままになる。
- Mync で設定したマーカーを EDIUS で編集するとマーカーが複製される。
- マーカーを持つクリップのコピーアンドペーストが失敗する。
- EDIUS 11 Authoring Option"をインストールしたにもかかわらず、Blu-ray/DVD のオーサリングが失敗する。(Broadcast のみ)
- OS の地域設定により小数点の記号が','(カンマ)の場合、QuickTitrer クリップをロードした後、または QuickTitrer クリップを含むプロジェクトを開いた後に、一部の数値入力フィールドで小数点以下の桁が無視される。
- EDIUS がエクスポートした H.265/HEVC MOV 及び MP4 ファイルが一部のビューワーで正しく再生されない。
- クリップがプレイヤーにロードされている際、そのフレームの高さが 4320 を超えているか幅が 8192 を超えていると、左右又は上下に黒い帯が表示される。
- 起動に要する時間が長くなる。

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.00.12809 Released 2023-10-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加されました。

EDIUS

- 調整クリップ
- SNS 用の目的別エクスポートプリセット
- Mync ウィンドウ
- Mync を起点とした EDIUS クイックスタート
- Sony XAVC H サポート (近日対応予定)
- HEIF サポート
- OFX プラグイン ネイティブサポート
- サードパーティーハードウェアサポート アップデート

- 新ボーナスコンテンツプラグインパック（タイトラー、オーディオ編集、オーディオフィルター、ビデオフィルター/トランジション）
- EDIUS Pro エディションで Avid DNxHD / DNxHR ファイルの入出力をサポート*

Mync

- EDIUS プロジェクト/タイムラインシーケンスの管理
- 様々なクリップ管理（In/Out 点、マーカー、コメントマーカー、クリップカラーなど）
- エンコード（プリセットベース）
- ジョブモニター
- EDIUS Pro エディション付属の Mync で Avid DNxHD / DNxHR ファイルの入出力をサポート*

* 従来別売のオプションライセンスを要していた機能で、EDIUS 11 Pro では標準サポートとなる機能です。

削除された機能

EDIUS X と比べ以下の機能が削除されています。

EDIUS

- 立体視（3D 編集）
- Blu-ray/DVD のオーサリング機能
※EDIUS 11 Authoring Option（有償）が必要。
※ 詳細は[こちら](#)。
- テープへの出力及びテープからのキャプチャー（STORM 3G を使用した RS-422 デッキ制御）

Mync

- ストーリボード編集
- 重複ファイル検索
- オフラインクリップ検索
- ベリファイコピー
- 隠す/戻す